

カンガルーシップ活動 理解プロジェクト 実施報告書

報告日	平成 29 年 2 月 14 日
学校名	愛知教育大学附属特別支援学校
P T A 会長名	山本 結花

実施概要	実施活動名	友達をふやそう（岡崎市立愛宕小学校との地域交流）
	実施日時	平成 28 年 11 月 24 日（木） 11：00～11：40 平成 29 年 1 月 27 日（金） 10：40～11：20
	実施場所	愛知教育大学附属特別支援学校（くすのきホーム，体育館，小学部運動場）
	実施目的	本校の小学部児童と近隣の学校である愛宕小学校の児童との交流活動を通して，障害のある子どもたちへの理解啓発を行う。
	実施内容	2 学期と 3 学期に，愛宕小児童を本校に招き，教室や運動場で交流を行う。また，本校児童も愛宕小学校へ出かけ，愛宕小学校でも交流活動を行う。
	実施方法	事前に担当教員同士が連絡を取り合い，本校の児童が興味をもち，楽しく取り組める活動について話し合う。そして，様々な活動の中から，無理なく取り組むことのできる活動で実際に交流活動を行う。また，本校児童が愛宕小児童のためにできることは何かを考え，交流のお礼としての活動を行う。
参加人数	43 名（附属特別支援学校 13 名，愛宕小学校 5 年生児童 30 名）	

報告事項	内容	<p>第 1 回</p> <p>① 日 時 11 月 24 日（木） 11:00 から 11:40</p> <p>② 場 所 くすのきホーム（さくら学級，あおい学級） 体育館（すみれ学級）</p> <p>③ 参加者 愛宕小学校 5 年生児童 30 名 附属特別支援学校小学部児童 13 名</p> <p>④ 活動内容 愛宕小学校児童 30 名が 10 名 × 3 グループにわかれて各学級と交流を行う。</p> <p>第 2 回</p> <p>① 日 時 1 月 27 日（金） 10:40 から 11:20</p> <p>② 場 所 くすのきホーム（さくら学級） 小学部運動場（すみれ学級，あおい学級）</p> <p>③ 参加者 愛宕小学校 5 年生児童 30 名 附属特別支援学校小学部児童 13 名</p> <p>④ 活動内容 愛宕小学校児童 30 名が 10 名 × 3 グループにわかれて各学級と交流を行う。</p> <p>第 3 回（予定）</p> <p>① 日 時 2 月 22 日（水） 10:00 から 11:00</p> <p>② 場 所 岡崎市立愛宕小学校</p> <p>③ 参加者 愛宕小学校 5 年生児童 30 名 附属特別支援学校小学部児童 13 名</p> <p>④ 活動内容 交流相手の児童に対して，本校の子どもがお礼の気持ちを伝える。</p>
	結果	<p>第 1 回の交流では，自己紹介の後，愛宕小児童が考えた簡単なゲームを一緒に行った。じゃんけん列車，だるまさんが転んだ，ボール回しゲームなどを行った。また，一緒に絵本を見る姿も見られた。そして，お別れの際，愛宕小児童が作成した記念品を受け取った。</p> <p>第 2 回の交流では，交流がより活発になるように，本校の子どもたちが楽しく遊べるグッズを購入したり，遊具を整備したりした。大きなエアボールを使って，本校の子どもと愛宕小の児童が一緒になって遊んだり，小学部運動場にて，ブランコや滑り台などの遊具で遊んだりした。</p> <p>第 3 回目交流も行う予定で，現在，具体的な内容を調整中である。その際，交流活動のお礼として，本校の子どもたちから愛宕小児童へ，チューリップの鉢植えをプレゼントしたいと考えている。</p>
	所感	<p>昨年に引き続きの交流活動であるが，愛宕小学校の児童が違うため，両校の子どもにとって初対面となる。しかし，交流活動に継続して取り組んだことによって，1 回目の交流よりも 2 回目の交流の方が，かわりが活発になり，本校の子どもたちからも多くの笑顔が見られた。回数を重ねることのよさを改めて実感することができた。このような活動を通して，愛宕小学校の児童が障害に対する理解を深めてくれたらうれしく思う。</p>

添付書類

収支決算書，領収書，参加者の声（附属特別支援学校児童の絵），写真

理解プロジェクト（岡崎市立愛宕小学校との交流 11月24日）

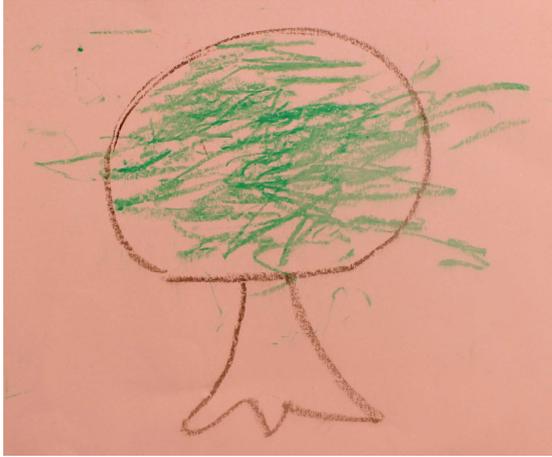


理解プロジェクト（岡崎市立愛宕小学校との交流 1月27日）



カンガルーシップ活動
理解プロジェクト参加感想

提出日	平成 29 年 2 月 14 日
学校名	愛知教育大学附属特別支援学校
学年	小 3・小 6



小学部運動場の絵 小学部 6 年

木・ブランコ・ボール

担任が輪郭をかき、その中を色塗りしました。



ボールで遊んだ絵 小学部 3 年